



いわき平ロータリークラブ週報

創立 1953.6.18

承認 1953.6.29

<http://iwakitaira-rc.jp/>

■事務局／福島県いわき市平字白銀町 4-13 不二屋第二ビル2F

(0246) 25-3000

■例会場／いわきワシントンホテル椿山荘

(0246) 35-3000

■例会日／毎週木曜日 p.m.12:30 ~ 13:30

会長：野沢 達也

幹事：鈴木 雄大

発行：会報・広報委員会

第 3278 例会 (15号) 2022 年 10 月 20 日 (木) 晴

新入会員卓話 SPEECH



東邦銀行常務執行役員 いわき営業部長

吉田 哲治 会員

6月にこのいわき平RCに入会させていただきました、5ヶ月目となりました。

私は1967年(昭和42年)4月1日生まれの55歳です。誕生日が4月1日ですので早生まれの一番最後、学年は1年得したような感じです。ところで何故4月1日が前の学年になるのか皆さんご存じですか？以前、チョコちゃんでも取り上げられていましたので、ご記憶の方もいらっしゃるかもしれませんが、学校教育法では「学校教育年度は4月1日に始まり、3月31日に終わる」と規定されており、「満6歳に達した日の翌日以後における最初の年度初めから小学校に行くこと」となっております。年齢の計算については、「年齢計算に関する法律」と「民法143条」によりその考え方が示されており、それによれば、「人は誕生日の前日が終了する時(午後12時)に年を1つとる(満年齢に達する)」とされています。これを4月1日生まれの子に当てはめると誕生日の前日である3月31日の終了時である午後11時59分59.99999秒時に満6歳になることになります。ですので、3月末の最後の瞬間に満6歳となるため、4月1日には満6歳となった翌日になっているために小学1年生になることができることになります。なお、この年齢計算はうるう年の2月29日生まれの人に配慮された措置からきたようです。2月29日生まれの人には前日の2月28日の最後の瞬間に満年齢に達するので、うるう年でない年にも1年ずつ年を重ねることが出来ることになります。

自己紹介にもどりますが、平赤井の出身で高校生まで赤井の自宅から通っていました。大学時代は4年間東京で暮らしましたが、自炊を覚えたので社会人になってから、単身赴任でもあまり困らない程度に料理は出来るようになりました。就職活動の時期はバブル時期の売り手市場でした。特に金融関係は超売り手市場で当時の都市銀行や証券会社の先輩からいろいろとお誘いがかりました。私としては福島に戻っての就職を考えていましたので、県庁や東邦銀行をあたりましたが、バブル時期のせいか、何となく金融機関である東邦銀行に決めてしまいました。入行後に同期と話をしますと普通は県庁に行くんじゃないと言われ、自分の考え方がよかったのかと悩んだ時期もありましたが、現在も東邦銀行で勤務し続けております。

東邦銀行に入行したのは1989年4月(平成元年)です。1989年は1月に昭和天皇が崩御され平成天皇が即位、2月には金融機関の完全週休2日制が導入され、4月には初めて消費税(3%)が導入された年です。世界では6月に中国で天安門事件、11月にベルリンの壁が崩壊し東欧に民主化の嵐が広がった年でもありました。当時の為替レートは年間平均は1ドル137円、1990年は144円でした。現在の為替レートはさらに円安ですが、平均としては当時も比較的円安でした。ちなみに1989年以降の円高の最高値は2011年10月31日の75円32銭で、現在はその当時と比べると円の価値が半分に減ってしまっています。日経平均株価は1989年の1月4日の大発会が30,165円、年末の大納会では39,915円の最高値を記録しました。まさにバブルの絶頂期の入行でした。証券会社に入った大学の友達から1年目のボーナスで100万円ももらったと聞いてびっくりしたことが思い出されます。

東邦銀行の株価は1989年の大納会の時で2,030円、最高値は1990年3月

6日の2,500円です。現在の200円台と比べると約10倍の水準でした。当時、都市銀行は13行ありました。第一勧業、富士、三菱、住友、三和、三井、太陽神戸、東海、大和、協和、東京、埼玉、北海道拓殖です。現在に至るまで合併を繰り返し、さくら・あさひ・りそな・UFJといった時期もありましたが、現在はみずほ銀行、三菱UFJ銀行、三井住友銀行が3大メガバンクとなっています。

自己紹介に戻りまして、1989年に新入行員としていわき営業部、当時の平支店に配属となりました。4年半勤務しましたが、支店長は遠藤聖一郎さん、錦織太郎さん、平子健さん、渡辺平雄さんの4人に仕えました。平支店では最初の約3年間、預金や出納、窓口業務を経験しました。窓口は約1年担当しましたので若かりし頃にお会いしていた方もこの中にいるのかもしれませんが。印象に残っていることは出納業務です。当時はまだ公務員は給与振り込みではありませんでしたので、ボーナス時期には10億円から20億円の現金を数えていました。また、いわき平競輪の現金整理業務もありましたので開催日には紙幣も多かったのですが、100円硬貨と10円硬貨を大量にジェラルミンの箱で20から30箱運び数えていました。4年目にはスーパーカブで集金業務を担当し、平地区から内郷地区を回っていました。雨の日には羽羽を着たり脱いだりでしたので、長居できるお客さまを数先確保しておくことも大事な仕事だと先輩におしえていただき、実践していました。

平支店の後は新宿支店、研修出向を経て飯坂支店、郡山支店を経験し、その後に本部と本店営業部と併せて11年間にわたり本店の建物で勤務し、その後漸く2度目のいわき勤務となり新任支店長として湯本支店長を2年半経験しました。苦手なゴルフもこの頃からラウンドすることが多くなり、練習するようになりました。その後は初めての会津地方勤務で喜多方支店長を3年9ヶ月、喜多方の冬を4回体験させていただきました。冬は雪が降り寒いのは間違いありませんが、普段は強風はほとんどなく、体感的にはそれほど寒くは感じませんでした。ただ1度ホワイトアウトを経験し怖い思いもしました。会津盆地の農道と国道49号線で西会津に向かう時に吹雪で前が見えない上に、ワイパーに氷が張り付きフロントガラスのほとんどが見えなくなる中で止まるに止まらずに運転したこともありました。一方で、日本酒とラーメンと蕎麦等、美味しいものがたくさんあり、コロナ前でしたのでいろいろと楽しむことも出来ました。その後に仙台支店長として2年間勤務しましたが、コロナ禍の中で仙台満喫とはいきませんでした。そうして今年の6月に3度目のいわき勤務で振り出しのいわき営業部に戻って参りました。

私自身の趣味は特筆するものではありませんが、美術館巡りや音楽や落語鑑賞など、どちらかというと文化系の様々なものを広く浅くかじっている程度です。強いてあげれば温泉旅行が大好きです。最近はコロナで行けておりませんが、全国47都道府県制覇まで残り4県となっております(徳島・岡山・佐賀・沖縄)。県内外の支店や本部での経験の中で、地場産業である旅館業や酒造業を担当させていただいたこともありましたが、その業種特性の他に温泉であれば泉質、お酒であれば特定名称酒のこだわり等を知ること、県内だけでなく他県に行ってもその土地の温泉や地酒を楽しむようになりました。

東邦銀行の歴史について少しお話しさせていただければと思います。東邦銀行は1941年(昭和16年)11月4日に郡山商業銀行、会津銀行、白河瀬谷銀行の3行合併により創立されました。当行の前身の1つである郡山商業銀行は大正9年6月設立していますが、当時は福島県の地元銀行は41行あったそうです。県外銀行は安田銀行などがあったようですが、浜通り



2022~2023年度国際ロータリーのテーマ

「イマジン ロータリー」

IMAGINE ROTARY

「出席はロータリアンの3大義務の1つです」

には、七十七銀行が大正5年に、常陽銀行の前身である常磐銀行が大正12年に進出しております。昭和元年末に福島県内に本店のある銀行は42行、昭和恐慌を経て昭和13年末には11行に減少していますが、その11行の中に現在のいわき市に本店を置く銀行はありませんでした。

当行の創立時には郡山商業銀行の本店がある郡山に本店が所在し、18か店でスタートしましたが、福島市といわき市には支店がありませんでした。1942（昭和17年）年12月に福島支店が、1944（昭和19年）年5月に平支店が設置されました。

1945年8月の終戦時には29か店まで増え、いわき市には平支店と植田支店の2か店がありました。この当時、当行以外では福島県内には安田銀行（福島、若松、郡山、3か店）、常陽銀行（福島、平、湯本、原町、浪江、植田、江名、7か店）、七十七銀行（平、中村、原町、小名浜、4か店）、秋田銀行（福島、郡山、2か店）、第四銀行（会津、1か店）、日本勧業銀行（福島、会津、平、3か店）がありました。現在のいわき市で見ますと、東邦銀行2か店に対して、常陽銀行4か店、七十七銀行2か店、日本勧業銀行1か店と、

当行の存在感がまだまだ弱かった時代でした。

現在、東邦銀行はいわき市には13か店あります。2014年（昭和26年）平支店がいわき営業部となり、令和2年に平西支店と神谷支店がいわき営業部に併設化されたために11拠点で営業展開させていただいております。いわき営業部（平支店）は先ほどお話ししましたとおり1944年（昭和19年）5月1日に平支店として開設し78年目となります。現在の店舗は3か所目の場所で1982年（昭和57年）新築し、ちょうど40年となりました。

大震災以降、「すべてを地域のために」とのコーポレートメッセージにより、地域の復興・復興・発展に努めているところです。また、今年度からは「地域社会に貢献する会社」として取り組んでおります。現在のコロナ禍やロシア・ウクライナ戦争、そして円安や物価高騰などにより、様々な経営課題に直面しているお客さまにしっかりと向き合いながら、そして他の金融機関の方々とも共に切磋琢磨しながら、地域社会のためにお役に立つ行動をして参りたいと思っておりますので、引き続きよろしく願いいたします。

司会：鈴木雄大幹事

〔点鐘・ロータリーソング（奉仕の理想）・4つのテスト（稲葉廣直会員）〕

稲葉廣直会員



★ 結婚祝



鈴木 雄大さん
(10月20日)

★ 誕生祝



稲葉 廣直さん
(10月29日)

ハッピーバースデーソング斉唱

◆会長挨拶ならびに報告



安倍元首相の国葬問題で、誤った認識を伝えたテレビの謝罪をみました。よく番組では意見を出演者に求めています、芸能人であったり、専門家じゃない人に意見を求めています。一部分を切り取ったコメントであっても、それを見ていると「本当だ」と思ってしまうと危惧していました。現代は情報が氾濫しています。情報を取捨選択し、惑わされず真実を見極めていただきたい。一般市民もそういったことを考えていかなければならないと思います。「聞くは一時の恥」といいましたが、疑問に感じることを聞くことは重要だと思っています。

◆幹事報告

- 2025～2026年度ガバナー確定の報告が届きました。
- いわき勿来RCより10月プログラム予定表、郡山RCより会報が届きました。



◆委員会報告・会員報告

◆出席委員会（今成俊克委員長）

例会日	基本会員数	出席者	メーキャップ数
10月20日	51名	31名	—

◆ロータリー財団委員会（代理・関口武司会員）

鈴木雄大さん、関口武司さん、三瓶和秀さん、小関邦彦さん、阿部弘行さん、吉田哲治さん、八幡恭朗さん、渡邊有さん、森雄治さん、松崎勉さん、佐々木貢一さん。以上11件

◆米山記念奨学会委員会（八幡恭朗委員長）

大久保健蔵さん、鈴木雄大さん、関口武司さん、三瓶和秀さん、小関邦彦さん、吉田哲治さん、八幡恭朗さん、渡邊有さん、森雄治さん、松崎勉さん、佐々木貢一さん、正木聡さん。以上12件

◆雑誌委員会（松村耕三副委員長）

ロータリーの友「見どころ 読みどころ」

8ページ、アフリカのマリ出身者の記事が載っています。若い頃、米山奨学金をもらった方です。小学校1年から成績が悪いと留年する国ですが、この方は国費で中国に留学し、その後、京都大学で学びました。以前にバリダカルラリーを見にいったことを思い出しました。

◆社会奉仕委員会（三瓶和秀委員長）

海岸林再生活動を12月4日に実施したいと考えています。

◆スマイルボックス委員会（鈴木東雄委員長）

♥鈴木雄大さん（結婚祝ありがとうございます）♥稲葉廣直さん（誕生祝ありがとうございます。吉田さんよろしくお願ひします）♥松崎勉さん（おひさしぶりです。元気です）♥伊藤盛敏さん（吉田さん卓話楽しみにしています）♥八幡恭朗さん（吉田さん卓話よろしくお願ひします）♥関口武司さん（吉田さん、卓話宜しくお願ひします）♥佐々木貢一さん（吉田哲治様卓話よろしくお願ひいたします）♥越智正典さん（吉田さん卓話よろしく）♥鈴木東雄さん（吉田さん卓話よろしく）♥渡邊有さん（会員卓話宜しくお願ひします）♥大久保健蔵さん（吉田さん卓話よろしくお願ひします）♥有賀行秀さん（吉田さん卓話よろしくお願ひします）♥三瓶和秀さん（吉田さん卓話楽しみにしています。海岸林再生事業12月4日を予定しています）♥黒須幸雄さん（佐々木貢一さん福島県公安委員お疲れさまでした）♥吉田哲治さん（本日、卓話させていただきます。どうぞよろしくお願ひいたします）以上15名

★本日の例会案内 10月27日（木）12：30～
会員卓話 渡邊博之会員

お食事メニュー＝すだち蕎麦 小角煮丼

★次回の例会案内 11月10日（木）12：30～
会員卓話 野沢達也会長

お食事メニュー＝若姫牛サーロインステーキ

※11月3日は休会